

大阪労山、平和と登山の取り組み

大阪労山は毎年、平和行進を中心に平和と登山の活動を行ってきました。一年を通して、活動は大きく平和行進、戦跡ハイキング、憲法学習と平和の集いへの参加、原発関西訴訟支援にまどめることができます。ここでは特に平和行進と戦跡ハイキングについて述べていきたいと思います。

平和行進は大阪原水協の行進に労山として参加し、大阪府下の幹線コースを八日間歩いています。昨年は例年通りの日程で6月30日～7月7日の8日間、奈良・兵庫コースの参加者を含めて21会82名の参加がありました。八日間のコースは次の通りです。

6月30日：奈良より引継ぎ、柏原役所～岩田公園、7月1日：河内長野市役所～松原市役所、7月2日：泉佐野市役所～和泉市役所、7月3日：和泉市役所～堺市役所、7月4日：住吉区役所～旭区南公園、7月5日：守口市役所～枚方市役所、7月6日：高槻市役所～吹田市役所、7月7日：豊中市役所～川西市役所、兵庫に引き継ぐ

昨年は概ね晴天、猛暑の連日でしたが、「核兵器のない世界を一緒に実現させよう」をスローガンに引き継ぎの兵庫県川西市役所までみんなで歩くことができました。平和行進の成功は、平和行進の体制を早めに取り組み、理事会や「大阪労山ニュース」等で多くの会員の方に呼びかけた成果であると考えています。

大阪登山・平和と登山員会は、二つ目の活動の柱として戦跡ハイキングに取り組んできました。戦跡を訪ね、戦跡を通して戦争と平和についてみんなで考えていこうという目標です。戦跡ハイキングは2006年に始まり、今年の2025年3月まで57回を重ねてきました。この10年の訪れた府県は、京都（10回）、大阪（6回）、和歌山・滋賀・広島・沖縄（各1回）、遠方では大久野島の広島や登山と戦跡の沖縄、大阪では渡し船で乗り継いで歩いていく大正区の戦争遺跡に人気がありました。この二、三年間は諸事情で企画、参加者は減少傾向ですが、これからも多くの会員の声を聴きながら歴史ある戦跡ハイキングを続けていきたいと考えています。

この5年間の戦跡ハイキング、Noは戦跡ハイキング実施回数、（名）は参加者

No.48…2019.9.21-22 丹後半島、米軍レーダー基地、布引の滝（京都）、（17名）

No.49…2020.3.7 大阪港の戦跡を訪ねる、渡し船に乗りなみはや大橋を徒歩で超えていく（大阪）、（12名）

No.50…2021.11.20 和歌山県由良町の戦跡巡り（和歌山）、（18名）

No.51…2022.11.12 渡し船を乗り継ぎ大阪市大正区の大工場跡を訪ねる（大阪）、8名

No.52…2023.3.25 綾部市上林地区のミツマタ群生、大トチを訪ねて（京都）、（6名）

No.53…2023.11.25 舞鶴赤レンガ記念館、大江山山系杉山古代杉群（京都）、（7名）

No.54…2024.3.29-30 舞鶴引揚記念館、福知山鬼が城（京都）、（8名）

No.55…2024.11.11 備中松山城、高梁市（岡山）、中止

No.56…2024.12.8-9 大江山雲海、福知山戦跡巡検（京都）、（3名）

No.57…2025.3.15 米原・岩脇蒸気機関車避難壕、醒ヶ井ゼンソウ（滋賀）、4名）